競技注意事項

1 競技規則について

本大会は 2025年度日本陸上競技連盟競技規則、及び本大会の競技事項により実施する。

- 2 競技者の招集方法について
- (1) 招集所は競技場第4コーナー100mスタート後方に設ける。招集場所は、競技者以外は入れない。
- ※招集時間に遅れた競技者は棄権とみなし出場を認めない。事前に招集場所時刻の確認を しておくこと。
- (2)招集時間
- ●トラックの部
- ・競技開始 $40 \sim 20$ 分前までに本人が招集所に行き、アスリートビブスとシューズを見せる。
- ・リレー競技は<u>招集完了の60分前までに</u>オーダー用紙を <u>TIC</u> に提出し、競技開始40~20分前までに本人が招集所に行き、アスリートビブス(ゼッケン)とシューズを見せる。 オーダー用紙提出。後のオーダーの変更は認めない。
- ・リレーオーダー用紙は事前に熊本陸協ホームページよりダウンロードまたは、TIC(北ゲート付近レイアウト2参照)に準備する。
- ●フィールドの部:跳躍(走り幅跳び・走り高跳び)投てき(ジャベリックボール投げ) 競技開始50~30分前までに本人が招集所に行きゼッケンとシューズを見せる。
- ◎2種目同時届

2種目同時に出場する選手は、2種目同時出場届を TIC で受け取り、TIC へ提出すること。(重複する可能性がある種目は、6年生と男女走幅跳と6年生男女のリレー) (2種目同時届もホームページからダウンロード可)

3 欠場について

予め欠場する競技者は、競技開始1時間前までに3階 TIC に準備してある欠場届に記載 し、TIC に提出する。(欠場届はホームページからもダウンロード可)

4 競技用靴について

スパイクのピンは全天候舗装のため9ミリ以下の平行ピン(ニードルピンも可)とする。 素足での競技は禁止する。(火傷やけがの危険がある。) 小学生の大会のシューズの靴底の厚さについては競技規則の適用外とする。

- 5 ウォームアップ場所について
- ・ウォームアップは、補助競技場を使用する。(雨天時は室内走路を開放する)

- 6 本大会において適用する競技規則について
- ・リレーメンバーの編成は申込時のメンバーとする。
- ・スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングも認める。(クラウチングスタート時は必ずスターティングブロックを使用する事。)

スタートの合図は、イングリッシュコマンド「On Your marks:オン・ユア・マークス」「Set:セット」で行う。100mについてはスタート付近に縁石を置く。

- ・フライングは、旧ルール(同一人が2回フライングをした場合に失格)とする。
- ・走高跳を除くフィールド競技の試技は 3 回とし決勝は行わない。走高跳は跳び方の規制 はない。

走高跳はバーの高さ 1m より競技を開始し、以降 5cm ずつ上げていく。

- ・ジャベリックボール投げは、競技場内やり投げピットで行う。(助走 15m 以内)
- ・リレーのユニフォームは、各チーム原則揃える。著しく違うものは避ける。リレーのマークは各チームで準備する。リレーは必ずテークオーバーゾーンでバトンパスを行い、ゾーンの中からスタートすること。
- ・応援はメインスタンドのみ可。横断幕はバックスタンド側のみで、一番下の手すりには横 断幕をつけない。
- ・選手は登録したアスリートビブスを付け(トラック種目は胸と背中の見えやすい位置、フィールド競技の走高跳と走幅跳は胸と背中のいずれかまたは両方)、出場すること。
- ・商品名のついた衣類・バッグを持ち込む場合、日本陸上競技連盟「競技会における広告および展示物に関する規則」を適用し、競技役員の指示に従う事。
- ・ジャベリックボール投は競技場内やり投げピットで行う。 (練習には指導者が同行し、「事故防止」に万全を期す。
- ・トラックレース終了後、第1ゲート付近には混雑を避けるために選手、役員以外は入れない。選手は終了後、バックストレート下通路またはスタンドに上がって帰る事。 ホームストレート前や1階通路を通れない。

7 表彰について

8 位までに入賞した競技者は、正式結果のアナウンス後、急いで表彰控え所(1階玄関ホール)に集合する。アナウンス後30分をめどに表彰式を執り行う。

本人が行けない場合は、代理人を出すこと。代理人が来ない場合でもアナウンス30分後には表彰を行うので、受け取れなかった場合には106号室に来ること。

結果は、放送と1階上面入口左側に掲示する。

8 開会式について

今回は、主催者代表あいさつなど簡易的に実施する。

9 その他

競技中に事故が発生した際、応急処置はするが以後の処置は参加者側で行うこと。

10. 写真・ビデオ撮影について

盗撮防止のため、望遠レンズ付きカメラによる撮影は、本県陸協規定に従い撮影場所など 留意する事。

http://kumariku.com/info/wp-content/uploads/2025/05/a0ce8c3d9fecc77aaf95299231363254.pdf

11. 個人情報取り扱いについて

主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。 なお、取得した個人情報は、大会の自覚審査、プログラム編成及び作成、記録発表ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡などに利用する。

第51回熊日学童オリンピック陸上競技大会参加にあたって 大会をスムーズに運営するために下記の事項についてご協力お願いします。

1. 駐車場について

当日の駐車は、北駐車場(1,000 台駐車可能)をご利用ください。 パークドームや競技場内には駐車できません。

2. タイムテーブル・競技者注意事項について

スタートの合図は、イングリッシュコマンド「On Your marks:オン・ユア・マークス」「Set:セット」で行うので、練習をしておいてください。

当日のタイムテーブルと競技者注意事項を掲載しますので御熟読お願いします。招集方 法や場所、時間等をしっかり確認してください。

3. ゼッケンについて

本年度より熊本陸協登録したアスリートビブスを付け、競技に参加してください。

4. ウォームアップ(練習)場について

練習場所は、補助競技場をご利用ください。(雨天時は室内競技場も開放します)

5. 優勝旗返還について

昨年度 4×100 m リレー優勝チーム (4年男子「アスリートリンク」、4年女子「フィルモン」、5年男子「Lien. AC」、5年女子「AIAC」、6年男子「アスリートワーク」、6年女子「RUN アシスト」) は午前 8 時 15 分までにえがお健康スタジアム大会本部「107号室」まで優勝旗と箱を持参して下さい。8 時 30 頃より開会式において、優勝旗変換を行うので代表 1名は参加してください。

6. MVP カップ返還について

昨年度最優秀選手賞を受賞した

男子 HEARTS 宮原大貴くん

女子 ALL 八代 池尻碧桜さんは優勝カップを午前8時15分までにえがお健康スタジアム 大会本部「107号室」までに変換してください。また8時30頃より開会式において、カップ返還を行うので、参加してください。(代理の方でも構いません)

7. 投てき種目の競技場所について

●ジャベリックボール投げは、競技場内やり投げピットで行います。

[ニシ製 ジャベボール使用]

8. その他

・当日の受付、プログラム販売は、午前7時30分から北ゲート付近で行います。

- ・応援は、メインスタンドでお願いします。ゴミの持ち帰りもよろしくお願いします。『来たときよりも美しく』という気持ちで、子どもの指導をしていただきたいと思います。まずは大人が模範になるという意味でも保護者の皆さんへの連絡もよろしくお願いします。〔ガムや吸殻もよく落ちています。〕
- ・これまでの大会では、小さいお子様が正面玄関近くのすすきで遊んで、すすきがさんらん するという事例がありました。そういうことのないよう連絡徹底をお願いします。
- ・シートを敷いての場所とりは3階コンコースをご使用ください。1階コンコースは使用できません。
- ・開会式は主催者代表挨拶,前年度優勝旗返還、MVPカップ返還など簡易的に実施します。
- ・エレベーターの使用は厳禁とします。
- ・観覧席へは北ゲート、4ゲートから入場できます。
- ・応援はメインスタンド側からお願いします。バックスタンド側は立ち入り禁止です。
- ・ 横断幕は メインスタンド側のみで、一番下の手すりには横断幕をつけないでください。

大会に関する問い合わせ間はこちらまで 一般財団法人熊本陸上競技協会 小学部 平野 龍 090-9070-5861

えがお・健康スタジアム補助競技場の使用について(お願い)

けがや事故が起きないよう以下の注意事項を守り、スムーズに練習が行えるようご協力 をお願いします。また、係員の指示に従ってください。

○補助競技場の使用について

☆全体使用(ウォームアップ、ジョギング、ストレッチなど)

各チーム、トラックを逆走しないように注意し、適当な場所(トラック外側の芝生等)で行う。 トラックを周回として使えるのは、 1^2 2 レーンのみ。

[トラック]

☆ホームストレート(スタンド側直走路)

- ◆1~2レーン(終日) ジョギングや周回練習
- ◆3~8レーン スタート・スプリント練習
- <11:00までスタート・スプリント練習>
 - 3~8レーンはスタート練習(ブロック設置)
- < 11:00以降はリレー練習>
 - 3~8レーンはリレーバトンパス練習

☆バックストレート(国旗掲揚台側直走路)及び曲走路

- ◆第1~第4コーナー3~6レーン バトンパス練習及びスプリント練習注)バトンパス練習では、走り終わった後、急に隣のレーンに入らない。
- ◆棒高跳び・芝生付近 ジャベリックボール投げ練習 指導者が必ず付き添い、投げる際には 安全に十分配慮する事

[フィールド]

☆走幅跳ピット(晴天時:スタンド側に設置)

☆走高跳ピット(第1~2コーナー側にピットを設置)※雨天時は設置しない

☆投てき場でのジャベリックボール投げの練習は、9~12時までとする。

投てき場で練習する場合は、指導者が必ず付き添い、安全に配慮する事。

【特に注意すること】

- ・トラックでは一方通行を厳守し、レーンを横切るときはよく周りを見ること。
- バトンパス練習では各チーム譲り合いながら使用すること。

「〇〇レーンお願いします」と声をかけ、周囲に知らせること。